

ゼロ・ウェイストタウン上勝の取り組みを世界へ



上勝町ゼロ・ウェイストセンター
(ゴミステーション、多目的ホール、宿泊棟などを備えた複合公共施設)



駐日外交団による地方視察ツアー
(2025年7月。16カ国18人の大使等が参加。中央が花本町長)



～徳島県上勝町×TOKYO TORCH～ FUTURE BEER GARDEN
(ごみの排出抑制を身近に感じてもらうイベント。
2025年5月16日・17日の2日間で約1万人が訪れた)

徳 島県の山間部に位置する上勝町は2003年に日本の自治体として初めてゼロ・ウェイスト宣言を行いました。ゼロ・ウェイストを含めた上勝町の先進的な取組は、外務省とも連携して国際的に発信されています。今回は、国際社会への発信の意義や地方創生に向けた今後の展望等について、花本靖町長へ書面にてインタビューを実施いたしました。

[【ゼロ・ウェイストタウン上勝の取り組みを世界へ】の詳細](#)

和歌山県とトルコ共和国との友好交流



「エルトウルル号」が沈没した
和歌山県串本町の沖合



土日基金と青少年交流を目的とした覚書を締結



和歌山県串本町に建つエルトウルル号殉難将士慰霊碑

和 歌山県とトルコ共和国は、歴史的な出来事を通じて深い友好関係を築いています。1890年に和歌山県沖で起きたエルトウルル号の海難事故では、住民による献身的な救護活動が行われました。また、1985年のイラン・イラク戦争時、トルコ航空が日本人を優先的に救出したことも両国の友好の象徴とされています。2025年、和歌山県知事と串本町長はトルコを訪問し、防災・文化理解等に資する青少年交流を目的とした覚書を締結しました。このような取組により、和歌山県とトルコ共和国の関係がさらに深まることが期待されています。

[【和歌山県とトルコ共和国との友好交流】の詳細](#)

佐久市とエストニア共和国サク市 深まる友好の絆



子ども交流の様子



エストニア共和国サク市トゥルヤック混声合唱団



姉妹都市提携5周年記念公式訪問において

釧路市、カナダ・バーナビー市との 姉妹都市提携60周年に寄せて



バーナビー市議会議場にて執り行われた、姉妹都市提携書の更新



(左) カムイミントラ彫刻群とともに
(右)「Kushiro Lane (釧路の小道)」の開通式の様子



(左)「バーナビーのこみち (Burnaby Path)」看板除幕式の様子
(右)カナダ・バーナビー市出身者によるアイスホッケーチームの釧路市表敬訪問の様子

長 野県佐久市と、遠くバルト海沿岸のエストニア・サク市。両市をつないだのは「名前が同じ」という小さな偶然でした。そこから25年、文化・スポーツ・教育を通じた市民交流が実を結び、東京五輪でのホストタウンや勲章授与にまで発展。距離を超えて結ばれた友情の物語が、地域から世界へ広がっています。

[【佐久市とエストニア共和国サク市 深まる友好の絆】の詳細](#)

釧 路市とカナダ・バーナビー市の姉妹都市関係は今年60周年を迎えました。バーナビー氏から釧路へ、釧路からバーナビー市への訪問団が相互訪問しました。本稿では、両都市の幅広い交流の模様について御紹介します。

[【釧路市、カナダ・バーナビー市との姉妹都市提携60周年に寄せて】の詳細](#)

★グローバル通信に是非ご登録ください★

登録は[メールマガジン「グローバル通信」](#)より「メールアドレスの登録」をクリック！

ご意見やご質問は gaimu-renkei@mofa.go.jp までお願いいたします。

